

2 ICT政策(情報通信技術)について

(1) 市が進めるICT政策(情報通信技術)で期待する役割・分野

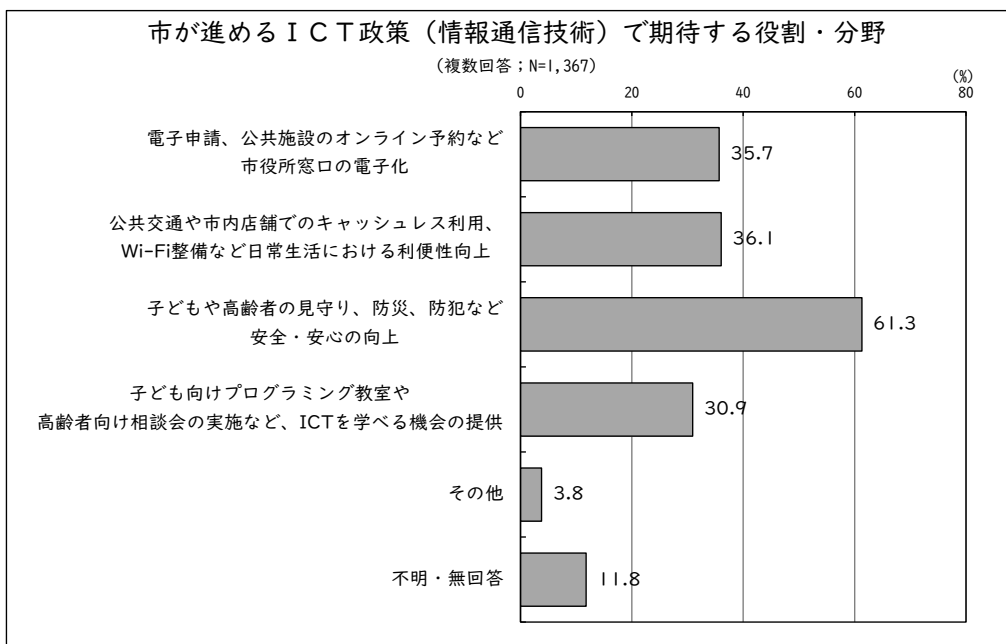
「問 14」 あなたが、市が進めるICT政策(情報通信技術)で期待する役割・分野はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

市が進める ICT 政策(情報通信技術)で期待する役割・分野は、「子どもや高齢者の見守り、防災、防犯など安全・安心の向上」が 61.3%で最も多くなっており、以下、「公共交通や市内店舗でのキャッシュレス利用、Wi-Fi 整備など日常生活における利便性向上」が 36.1%、「電子申請、公共施設のオンライン予約など市役所窓口の電子化」が 35.7%、「子ども向けプログラミング教室や高齢者向け相談会の実施など、ICT を学べる機会の提供」が 30.9%と続いている。

性別にみると、男性、女性ともに「子どもや高齢者の見守り、防災、防犯など安全・安心の向上」が最も多くなっている。また、男性は「電子申請、公共施設のオンライン予約など市役所窓口の電子化」「公共交通や市内店舗でのキャッシュレス利用、Wi-Fi 整備など日常生活における利便性向上」が多くなっている。

年代別にみると、20 歳代以下では「公共交通や市内店舗でのキャッシュレス利用、Wi-Fi 整備など日常生活における利便性向上」が、30 歳代以上では「子どもや高齢者の見守り、防災、防犯など安全・安心の向上」が最も多くなっている。また、50 歳代以下では「電子申請、公共施設のオンライン予約など市役所窓口の電子化」「公共交通や市内店舗でのキャッシュレス利用、Wi-Fi 整備など日常生活における利便性向上」が他の年代よりも多くなっている。

居住地域別にみると、すべての地域において「子どもや高齢者の見守り、防災、防犯など安全・安心の向上」が最も多くなっている。また、土山地域では「電子申請、公共施設のオンライン予約など市役所窓口の電子化」「公共交通や市内店舗でのキャッシュレス利用、Wi-Fi 整備など日常生活における利便性向上」が他の地域よりも少なく、信楽地域では「公共交通や市内店舗でのキャッシュレス利用、Wi-Fi 整備など日常生活における利便性向上」「子どもや高齢者の見守り、防災、防犯など安全・安心の向上」が他の地域よりも少なくなっている。



	電子申請、公共施設の オンライン予約など 市役所窓口の電子化	公共交通や市内店舗での キャッシュレス利用、 Wi-Fi整備など 日常生活における利便性向上	子どもや高齢者の見守り、 防災、防犯など安全・安心の向上	子ども向けプログラミング教室や 高齢者向け相談会の実施など、 ICTを学べる機会の提供	その他	不明・無回答
全体 (N=1,367)	35.7	36.1	61.3	30.9	3.8	11.8
男 (N=600)	40.5	44.3	59.0	31.3	3.7	7.7
女 (N=725)	32.6	30.1	63.0	30.8	3.9	14.6
20歳代以下 (N=129)	48.1	57.4	49.6	25.6	1.6	7.0
30歳代 (N=135)	60.0	59.3	66.7	40.0	3.7	3.7
40歳代 (N=172)	51.2	45.3	61.6	33.1	2.9	6.4
50歳代 (N=199)	48.7	45.7	63.8	31.7	4.5	3.5
60歳代 (N=303)	31.4	30.0	69.0	35.3	2.6	6.9
70歳以上 (N=424)	15.1	18.4	56.4	25.2	5.4	25.2
水口地域 (N=550)	40.0	39.6	64.5	31.6	2.2	10.2
土山地域 (N=111)	24.3	30.6	58.6	32.4	4.5	18.0
甲賀地域 (N=197)	33.0	35.5	59.4	27.9	6.6	13.2
甲南地域 (N=311)	31.8	35.7	62.4	32.5	2.9	9.3
信楽地域 (N=196)	39.3	30.6	54.6	29.1	6.6	14.3

(2) ICTで暮らしが快適になったり、便利になっている実感

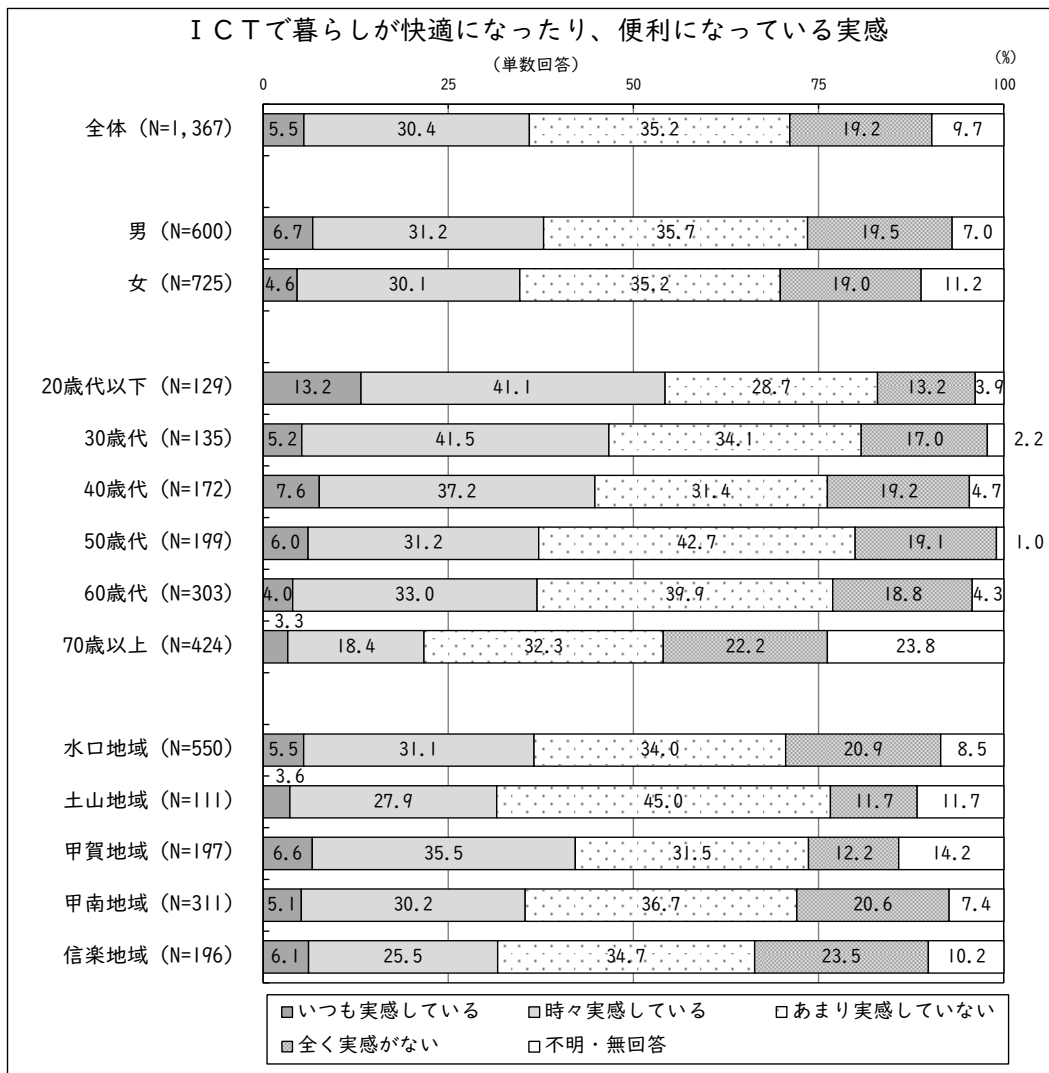
「問 15」 あなたは、ICTで暮らしが快適になったり、便利になっている実感がありますか。
(○は1つだけ)

ICT で暮らしが快適になったり、便利になっている実感について、「あまり実感していない」が35.2%で最も多くなっており、「いつも実感している」と「時々実感している」を合わせた『実感している』の割合は35.9%となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「あまり実感していない」が最も多くなっている。また、『実感している』の割合をみると、男性が37.9%、女性が34.7%となっている。

年代別にみると、40 歳代以下では「時々実感している」が、50 歳代以上では「あまり実感していない」が最も多くなっている。また、『実感している』の割合をみると、最も多いのは 20 歳代以下で54.3%、以下、30 歳代が46.7%、40 歳代が44.8%と続いている。

居住地域別にみると、甲賀地域では「時々実感している」が、それ以外の地域では「あまり実感していない」が最も多くなっている。また、『実感している』の割合をみると、最も多いのは甲賀地域で42.1%、以下、水口地域が36.6%、甲南地域が35.3%、信楽地域が31.6%、土山地域が31.5%と続いている。



(3) パソコンやスマートフォン等による行政サービスで利用したいもの

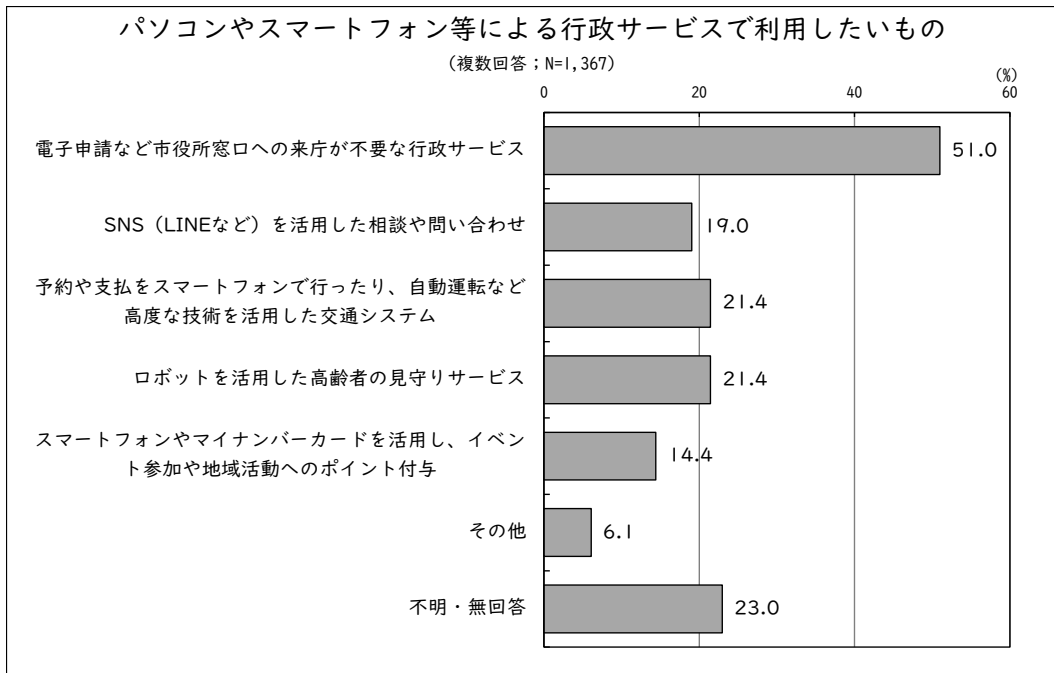
《問 16》 あなたが、パソコンやスマートフォン等による行政サービスで利用したいと思われるものはどのようなものですか。(あてはまるものすべてに○)

パソコンやスマートフォン等による行政サービスで利用したいものは、「電子申請など市役所窓口への来庁が不要な行政サービス」が 51.0%で最も多くなっており、以下、「予約や支払をスマートフォンで行ったり、自動運転など高度な技術を活用した交通システム」「ロボットを活用した高齢者の見守りサービス」が 21.4%と続いている。

性別にみると、男性、女性ともに「電子申請など市役所窓口への来庁が不要な行政サービス」が最も多くなっている。

年代別にみると、すべての年代において「電子申請など市役所窓口への来庁が不要な行政サービス」が最も多くなっている。また、30 歳代以下では「電子申請など市役所窓口への来庁が不要な行政サービス」「SNS(LINE など)を活用した相談や問い合わせ」「予約や支払をスマートフォンで行ったり、自動運転など高度な技術を活用した交通システム」「スマートフォンやマイナンバーカードを活用し、イベント参加や地域活動へのポイント付与」が他の年代よりも多くなっている。

居住地域別にみると、すべての地域において「電子申請など市役所窓口への来庁が不要な行政サービス」が最も多くなっている。また、土山地域では他の地域よりも「SNS(LINE など)を活用した相談や問い合わせ」が多く、「電子申請など市役所窓口への来庁が不要な行政サービス」「予約や支払をスマートフォンで行ったり、自動運転など高度な技術を活用した交通システム」が少なくなっている。



	電子申請など市役所窓口への 来庁が不要な行政サービス	SNS (LINEなど)を活用した 相談や問い合わせ	予約や支払をスマートフォンで行ったり、 自動運転など高度な技術を活用した 交通システム	高齢者の見守りサービス ロボットの活用した	スマートフォンや マイナンバーカードを活用し、 イベント参加や地域活動へのポイント付与	その他	不明・無回答
全体 (N=1,367)	51.0	19.0	21.4	21.4	14.4	6.1	23.0
男 (N=600)	54.7	22.0	25.8	21.5	16.8	6.8	17.7
女 (N=725)	49.2	17.1	18.3	21.5	12.6	5.1	26.8
20歳代以下 (N=129)	56.6	31.0	41.9	17.1	20.9	3.9	5.4
30歳代 (N=135)	76.3	29.6	34.8	18.5	29.6	4.4	5.2
40歳代 (N=172)	72.1	23.8	29.1	18.6	18.0	2.9	9.3
50歳代 (N=199)	71.4	25.1	25.1	28.6	15.1	4.5	7.0
60歳代 (N=303)	49.5	17.8	17.8	25.4	12.2	6.3	20.8
70歳以上 (N=424)	24.3	8.3	8.7	18.9	7.5	9.2	48.3
水口地域 (N=550)	53.8	19.6	23.1	22.9	16.0	5.1	20.4
土山地域 (N=111)	44.1	26.1	15.3	18.0	11.7	6.3	28.8
甲賀地域 (N=197)	46.7	20.8	22.8	20.8	12.2	4.1	28.9
甲南地域 (N=311)	51.4	16.7	22.5	20.9	15.1	6.4	22.2
信楽地域 (N=196)	51.0	15.3	17.3	20.9	12.8	10.2	21.4

(4) 音声放送端末やあいコムこうかのサービスへの加入状況

《問 17》 あなたのご家庭では、音声放送端末やあいコムこうかのサービスに加入されていますか。
(○は1つだけ)

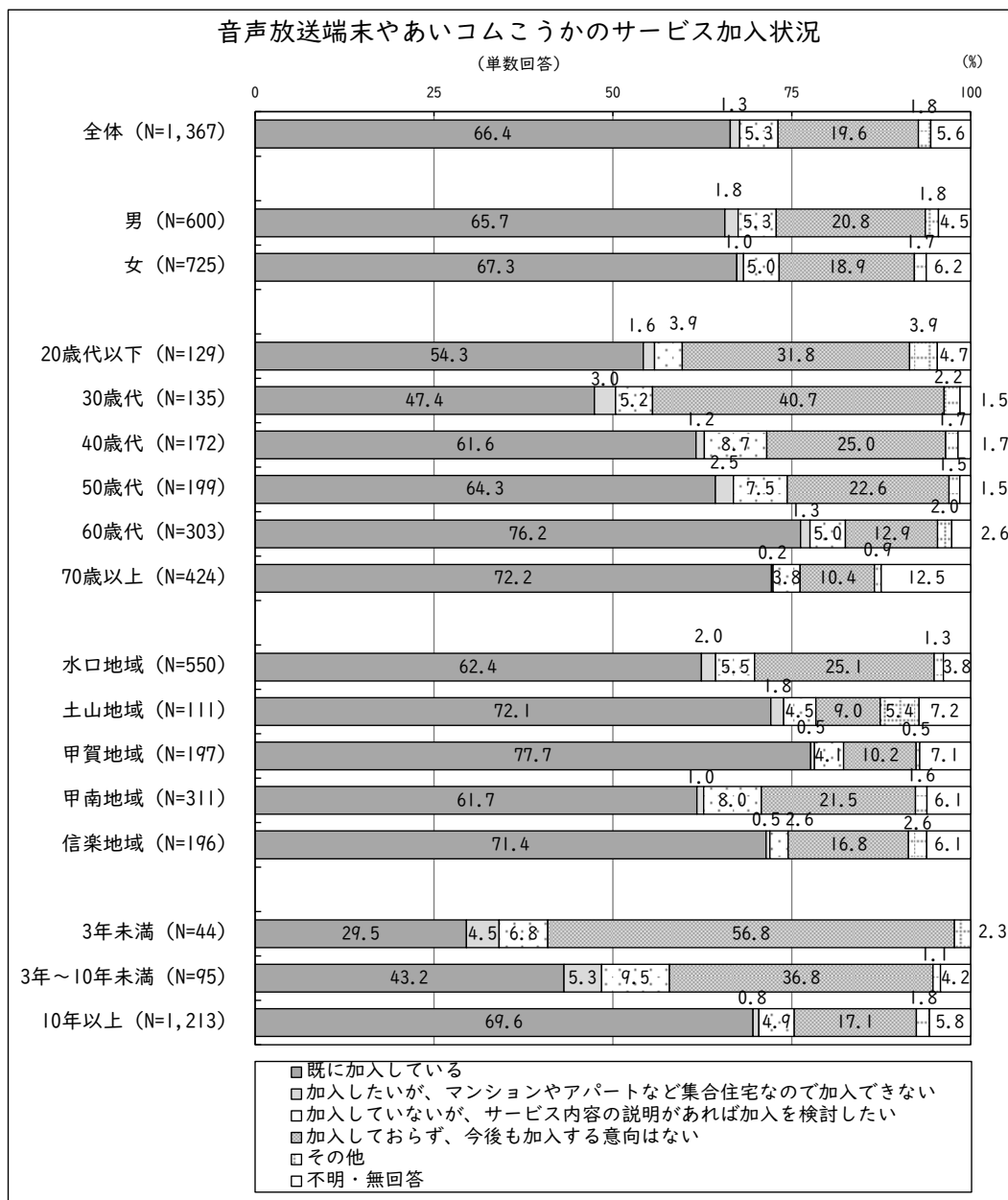
音声放送端末やあいコムこうかのサービス加入状況について、「既に参加している」が 66.4%で最も多くなっており、「既に参加している」と「参加したいが、マンションやアパートなど集合住宅なので加入できない」と「参加していないが、サービス内容の説明があれば参加を検討したい」を合わせた『参加中または参加したい』の割合は 73.0%となっている。

性別にみると、男性、女性ともに「既に参加している」が最も多くなっている。また、『参加中または参加したい』の割合をみると、男性が 72.8%、女性が 73.3%となっている。

年代別にみると、すべての年代において「既に参加している」が最も多くなっている。また、『参加中または参加したい』の割合をみると、最も多いのは 60 歳代で 82.5%、以下、70 歳以上が 76.2%、50 歳代が 74.3%と続いている。

居住地域別にみると、すべての地域において「既に参加している」が最も多くなっている。また、『加入中または加入したい』の割合をみると、最も多いのは甲賀地域で 82.3%、以下、土山地域が 78.4%、信楽地域が 74.5%、甲南地域が 70.7%、水口地域が 69.9%と続いている。

甲賀市の居住歴別にみると、3 年未満では「加入しておらず、今後も加入する意向はない」が、3 年以上では「既に参加している」が最も多くなっている。また、『加入中または加入したい』の割合をみると、最も多いのは10年以上で75.3%、以下、3年～10年未満が58.0%、3年未満が40.8%と続いている。



(5) ICTの活用で困っていることや不便に感じること

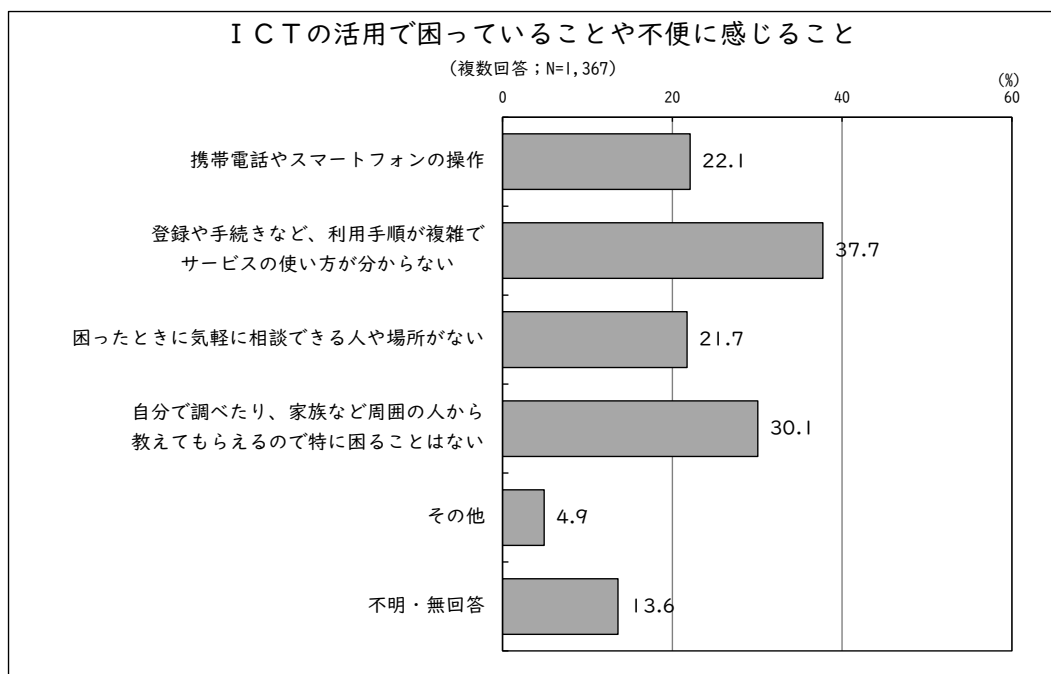
《問 18》 あなたがICTの活用で困っていることや不便に感じることはどのようなことですか。
(あてはまるものすべてに○)

ICTの活用で困っていることや不便に感じることは、「登録や手続きなど、利用手順が複雑でサービスの使い方が分からない」が37.7%で最も多くなっており、以下、「自分で調べたり、家族など周囲の人から教えてもらえるので特に困ることはない」が30.1%、「携帯電話やスマートフォンの操作」が22.1%、「困ったときに気軽に相談できる人や場所がない」が21.7%と続いている。

性別にみると、男性、女性ともに「登録や手続きなど、利用手順が複雑でサービスの使い方が分からない」が最も多くなっている。

年代別にみると、40歳代以下では「自分で調べたり、家族など周囲の人から教えてもらえるので特に困ることはない」が、50歳代以上では「登録や手続きなど、利用手順が複雑でサービスの使い方が分からない」が最も多くなっている。また、60歳代以上では他の年代よりも「携帯電話やスマートフォンの操作」が多く、「自分で調べたり、家族など周囲の人から教えてもらえるので特に困ることはない」が少なくなっている。

居住地域別にみると、甲賀地域では「自分で調べたり、家族など周囲の人から教えてもらえるので特に困ることはない」が、他の地域では「登録や手続きなど、利用手順が複雑でサービスの使い方が分からない」が最も多くなっている。



	スマートフォン 携帯電話や の操作	登録や手続きなど、 使い方が複雑でサービスの 使い方が分からない	気軽に相談できる人や場所がない 困ったときに	自分で調べたり、家族など 周囲の人から教えてもらえないので 特に困ることはない	その他	不明・無回答
全体 (N=1,367)	22.1	37.7	21.7	30.1	4.9	13.6
男 (N=600)	21.0	35.0	24.5	30.3	5.5	12.8
女 (N=725)	22.9	40.4	19.6	30.1	4.3	14.2
20歳代以下 (N=129)	5.4	24.0	12.4	47.3	7.0	14.7
30歳代 (N=135)	7.4	31.1	20.0	45.9	1.5	8.9
40歳代 (N=172)	11.0	37.8	19.8	40.1	5.2	8.7
50歳代 (N=199)	18.1	44.2	28.6	27.6	3.0	6.5
60歳代 (N=303)	32.3	49.2	27.4	24.8	4.6	6.6
70歳以上 (N=424)	30.7	32.8	18.4	20.5	6.4	25.2
水口地域 (N=550)	20.9	39.5	21.8	30.5	3.6	13.6
土山地域 (N=111)	18.9	34.2	21.6	27.0	7.2	15.3
甲賀地域 (N=197)	25.4	32.0	19.8	33.0	3.6	17.3
甲南地域 (N=311)	21.5	38.9	21.9	31.5	4.8	11.9
信楽地域 (N=196)	24.5	38.8	23.5	25.5	8.7	11.2